





たまたま 車内で
彼女を見かけた

大きな
おっぱいの
女子だ。

汗だくで服の中が
透けていた...



夏の暑さのせいで
ぐったりしていた。

車内には彼女と
数人しかいない……

はぁ

はぁ……

回りは皆
男だった……

そこみんな
考える事は
いっしょだった……



ボ...

意識が
はっきりした
か...

彼女を上を
ぬぎだした...

はあ

はあ

ものすごい巨乳に
押さえつけた気持ち
がはいけた...

一人の「客」が
まず彼女の口を

犯した……

カホッ

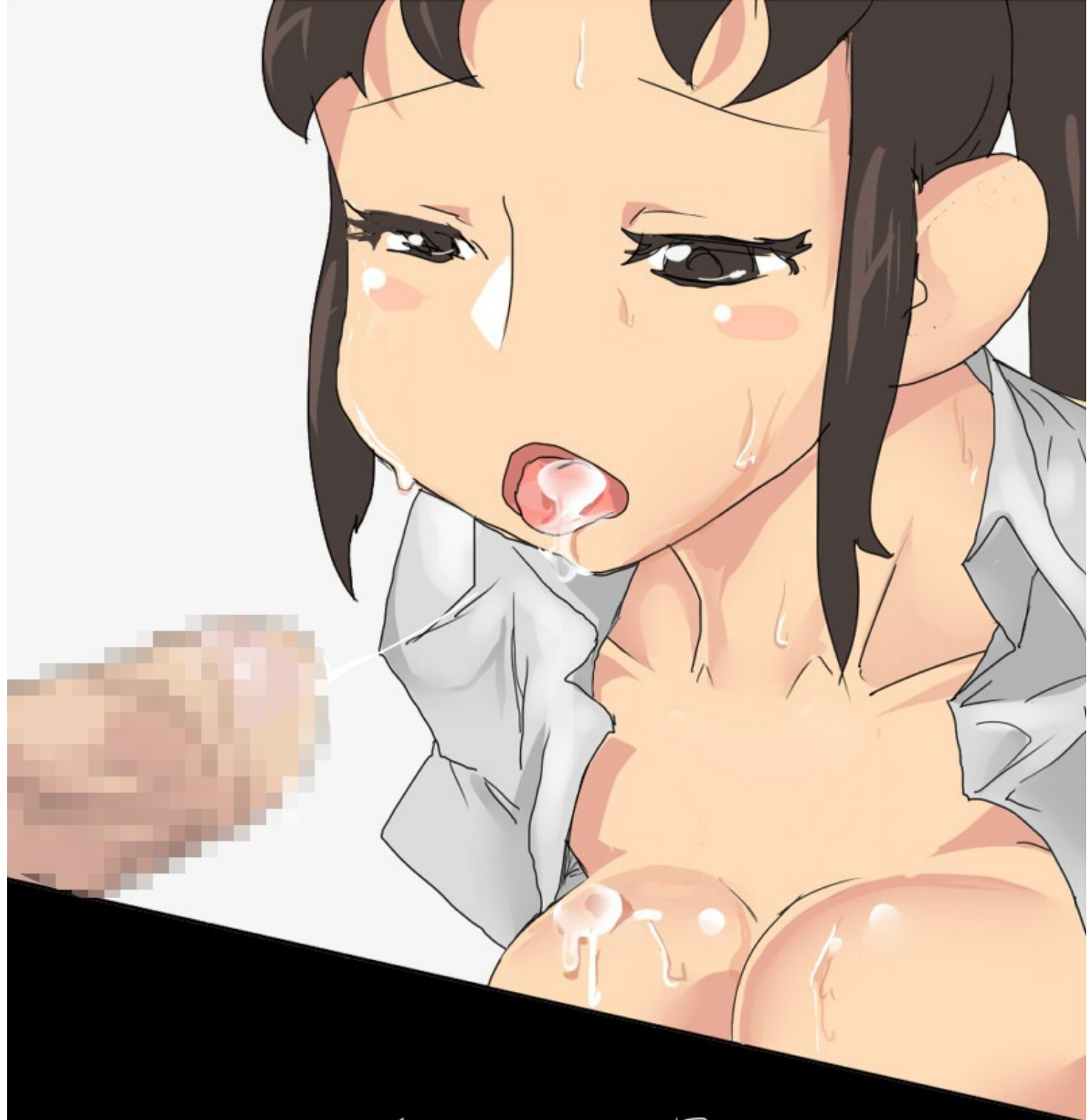
アッ

クッ

回りはそれを
処女とせよ……

あんなに
見えた……





男の毛が
彼女の口から外れた時には
即ち口内射精された
彼だろ...

何も抵抗しない
彼女に……

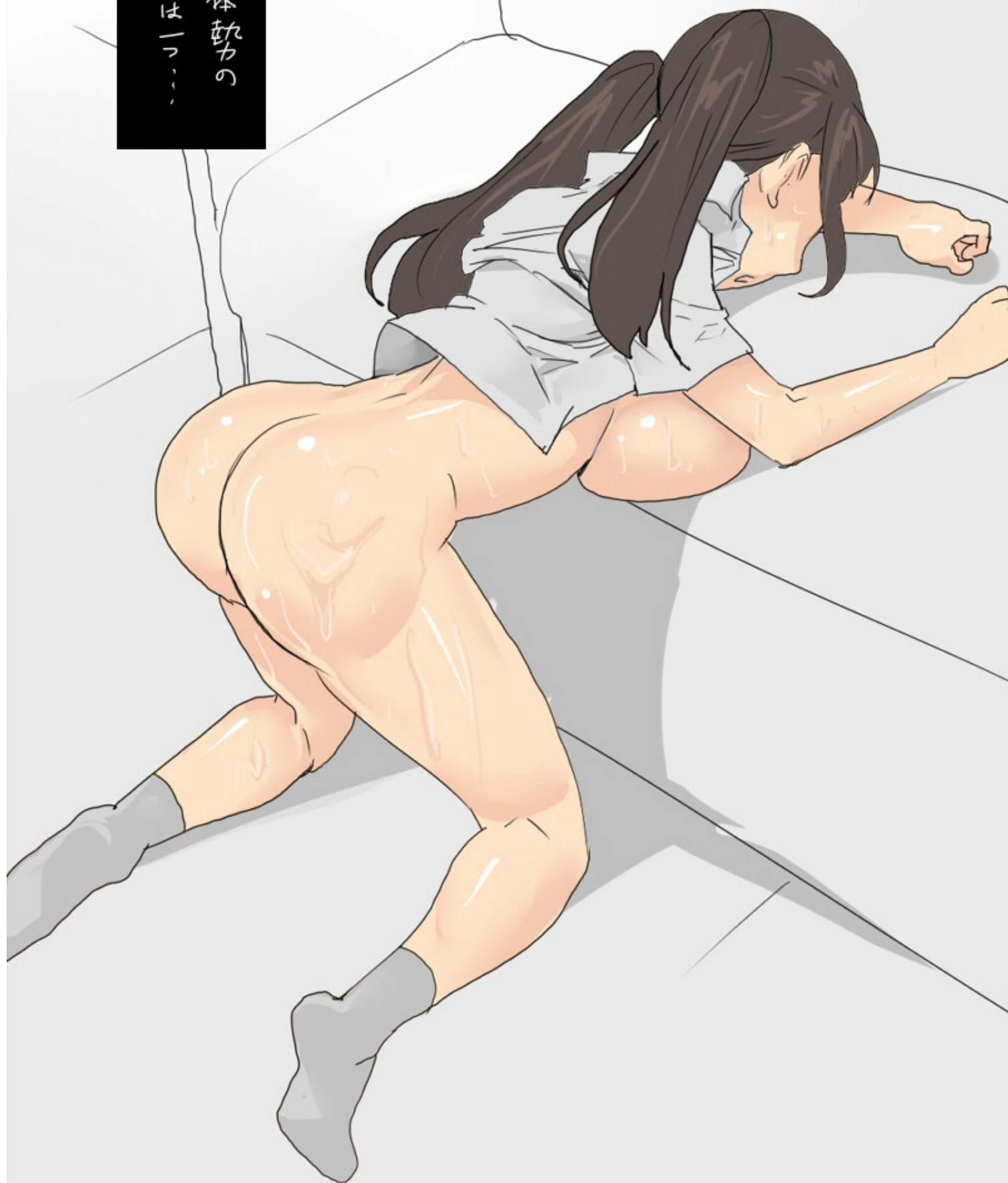
回りの男達も
エロエロして
いた……





男達は
化物のように彼女に
せまっていた。

この体勢の
理由は……





一人の男は
五分ほど彼女を
後ろから犯し続けた。



男は 回りの男達に

見せつけてやる

彼女のアソコをだげ……



そして 自分め物を

挿入した :



多少、意図が
あるのか…
彼女の目には涙が

あつた。

それでも田村の行為は
止まらなかつた…

そして、また
彼らから、彼女を
犯す男……

男は外に出す気は
ない……

そのまま
彼女の中心に
中射した……





バしゃない...
回りの男達も
彼女を犯した...



まるでAレ撮りの
現場だった...



次から次へと
男達の精液が
彼女の中と外に
まぎれだっ

そして 目最後に

車中に残るのは

僕と彼女だけだろ！



僕は彼女を

自宅に つれて

帰り……



まず口内を
徹底的に犯した
！



車中で見てるだけで
たまえた物が全て
出た……



そこキスをしたがら
彼女を犯した...

これがシメキなのだ...
いざなうな...
ん...ん...

7
しやた

い
し

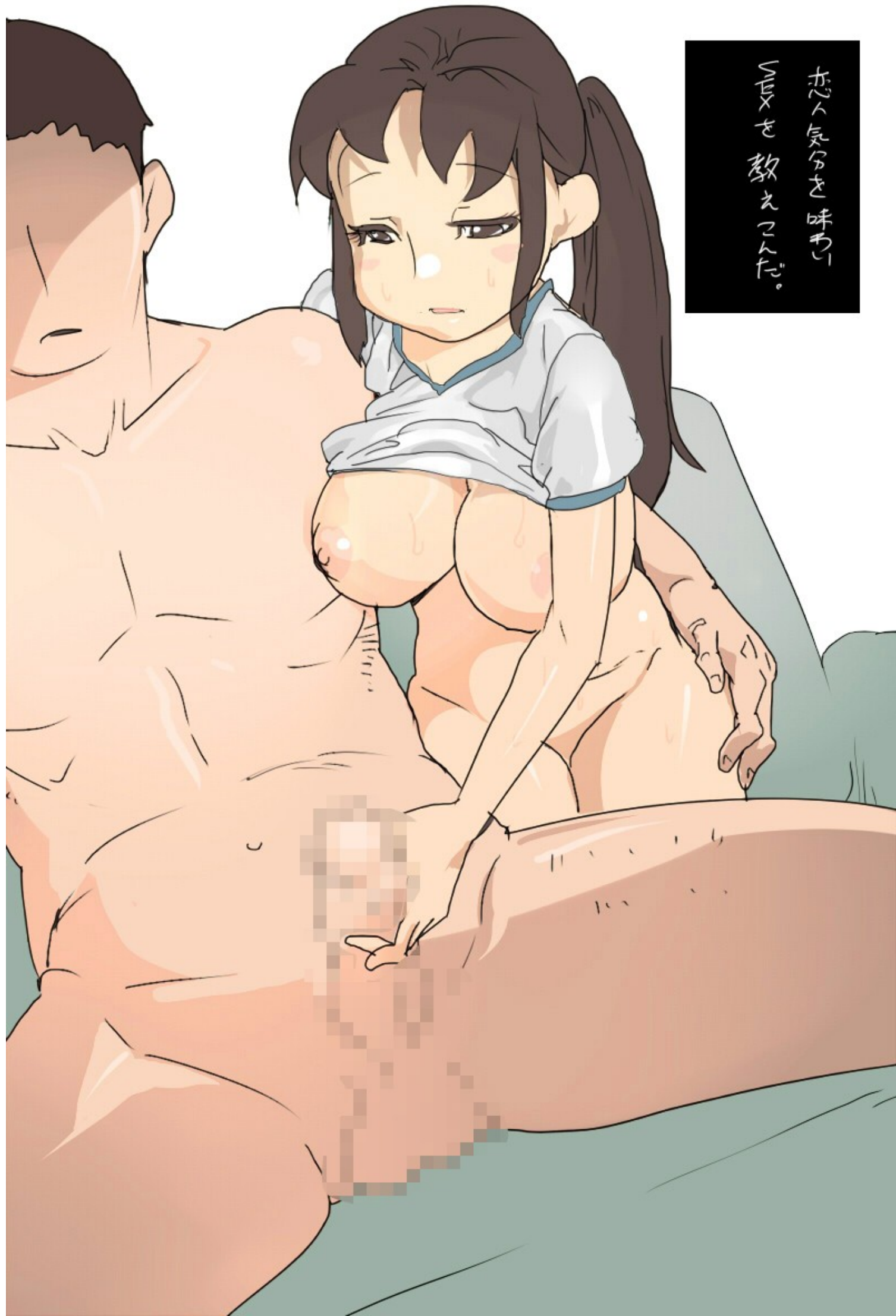
このふにがたなる

時間にかかると

僕は彼女を完全に
自分の奴隷にした



恋ん気分を味わい
SEXを教えこんだ。



……ピエ……
……は……

全が
魔の物……





そして……

この先は……

